

エコチル調査  
サポーター各位

エコチル調査サポーターご登録ありがとうございます。  
サポーターの皆様へ、  
メールマガジン創刊準備第2号を配信させていただきます。  
今後とも「エコチル調査」のサポートを宜しくお願いします。



■ エコチル調査とは

平成23年1月から、日本で初めて10万組の親子に協力してもらい、  
赤ちゃんがお腹の中にいるときから13歳になるまで、  
子どもの健康を追跡する調査です。

環境が子どもの発育に影響を与える原因を明らかにするために、  
環境省・国立環境研究所・国立成育医療研究センターと  
全国15地域のユニットセンター（大学病院など）を  
中心とした医療機関が協力して行います。

\*\*\*\*\*

環境省からのお知らせ 2011.1.24

\*\*\*\*\*

1. エコチル調査参加者募集を開始します
2. モバイルサイトを開設しました
3. さい帯血バンク事業との両立について

- 
1. エコチル調査参加者募集を開始します
- 

平成23年1月24日（月）より  
準備の整ったユニットセンター、協力医療機関から、  
順次参加者の募集を開始します。

ユニットセンターごとの募集開始日・HPは以下のとおり。

(ユニット名／募集開始予定日／問合せ先／HP)

- ①北海道 1月31日 011-706-4747  
<http://ehs.med.hokudai.ac.jp/ecochil/ecochil.html>
- ②宮城 1月24日 022-717-7577  
<http://www.ec-muc.med.tohoku.ac.jp/>
- ③福島 1月31日 024-547-1449  
<http://www.ecochil-fukushima.jp/> <準備中：2月開設予定>
- ④千葉 1月31日 043-290-3920  
<http://cpms.chiba-u.jp/kodomo/>
- ⑤神奈川 1月31日 045-782-2770  
<http://www.yokohama-cu.ac.jp/ecochil/>
- ⑥甲信 1月31日 055-273-1258 (山梨大学), 0263-37-3179 (信州大学)  
<http://ecochil-koushin.jp/>
- ⑦富山 2月1日 076-415-8842  
<http://www.med.u-toyama.ac.jp/eco-tuc/about/>
- ⑧愛知 1月31日 052-853-5212  
<http://www.med.nagoya-cu.ac.jp/ecoaichi/>
- ⑨京都 倫理審査の承認が得られ次第、開始 075-753-9499  
<http://www.ecochil-kyoto.jp/>
- ⑩大阪 1月31日 06-6879-3761  
<HP 検討中>
- ⑪兵庫 2月1日 0798-45-6636  
<http://www.ecochil-hyogo.jp/>
- ⑫鳥取 2月1日 0859-38-6365  
<http://ec.med.tottori-u.ac.jp/> <準備中>
- ⑬高知 1月24日 088-880-2173  
<http://kochi-ecochil.jp/>
- ⑭福岡 1月24日 093-284-5180 (産業医科大学), 092-642-5105 (九州大学)  
<HP 検討中>
- ⑮南九州・沖縄 1月24日 096-373-5440  
<http://www.ecochild-minamikyushu.jp/> <準備中>

※さい帯血バンクと重複している医療機関については、  
さい帯血バンクとの調整が整うまでは参加者募集を開始しません。

---

## 2. モバイルサイトを開設しました

---

携帯版エコチル調査ホームページを開設しました。

今後さらに、内容を充実させていく予定です。

<http://www.env.go.jp/k/chemi/ceh/>

---

## 3. さい帯血バンクとの両立について

---

エコチル調査では、出産時にへその緒の血液（さい帯血）を採取させていただき、化学分析を行う予定です。

一方、さい帯血は、白血病患者等の治療目的で移植に用いられており、そのためにさい帯血を採取・保存する「さい帯血バンク」事業が、全国 11 地域、約 110 医療機関の参加により実施されています。

エコチル調査がこのさい帯血バンク事業に悪影響を及ぼすことがないように、バンクの事務局と話し合いをしてきました。

平成 23 年 1 月 22 日（土）日本さい帯血バンクネットワーク事業運営委員会が開催され、次のような方針が合意されました。

まず、エコチル調査対象地域に居住され、さい帯血バンク事業と提携している医療機関でお産をされる妊婦さんについては、

エコチル調査とさい帯血バンクの両方に参加できることをしっかりと説明します。

この場合には、さい帯血はエコチル調査には用いず、全量をさい帯血バンクで活用します。こうした妊婦さんについては、エコチル調査でさい帯血の分析を行うことはできませんが、妊婦さんの血液の分析データをはじめ、様々な方法で、できる限り補うこととしています。

今後とも、環境省・厚生労働省・日本さい帯血バンクネットワークと連携し、状況に応じて必要な対応を行ってまいります。

また、環境省としても、エコチル調査の普及啓発に当たっては、併せて、さい帯血バンクの事業内容や重要性についても情報提供を行い、両事業に対する国民の理解が深まるよう努めてまいります。

\*\*\*\*\*

ニュース配信

\*\*\*\*\*

◆NHKニュース7

<http://www.nhk.or.jp/news7/>

1月22日（土）放送：化学物質 子どもへの影響調査

<http://www3.nhk.or.jp/news/html/20110122/k10013567061000.html>

◆共同通信

1月23日（日）

環境省、化学物質の影響を調査 全国10万組の親子対象

\*\*\*\*\*

環境リスク評価室より

\*\*\*\*\*

平成23年2月4日（金）開催のエコチル調査国際シンポジウムに、  
たくさんの参加お申込みありがとうございました。

（参加申込みは、締切りました。）

-----  
環境省環境保健部環境リスク評価室

エコチル調査担当

[ECO-CHILD@env.go.jp](mailto:ECO-CHILD@env.go.jp)

-----